

“尊重”を基点とした認知症へのアプローチ

パーソン・センタード・ケア

対象者 介護職、看護職の方

パーソン・センタード・ケアは、その人を中心とした最善のケアを意味します。認知症の方を一人の“人”として尊重し、その人の視点や立場に立って理解し、ケアを行おうとする考え方に基づいています。認知症の方が心理的ニーズとして特に重要としていることは、人として無条件に尊重されること、共にあること、くつろぎ、自分らしさ、結びつき、たずさわりなどが挙げられます。

研修のねらい

- 認知症および認知症へのケアについて再確認します。
- パーソン・センタード・ケアの概要および基本事項について理解します。
- 周囲の参加者と情報・意見交換を行うことにより、参加者の視野を広げます。

プログラム案

※ご要望に合わせてカスタマイズを行います。

内容
■オリエンテーション
1. 認知症と向き合う
2. パーソン・センタード・ケアとは
3. 認知症ケアマッピング(DCM)
4. パーソン・センタード・ケアを導入するために
5. 事例紹介
■研修の振り返り

※ 研修は、講義ばかりが続くのではなく、適宜演習を盛り込みながら、参加者同士が意見・情報交換できるようにいたします。

担当講師

パーソン・センタード・ケアに係る専門家、実務家を想定いたします。



人財育成・組織開発のプロ集団
株式会社タップクリエート
<http://tapcreate.jp/>

〒160-0022
東京都新宿区新宿 5-11-13 富士新宿ビル 4階
TEL : 03-3341-1636 FAX : 03-3341-1687
E-mail : info@tapcreate.jp

当社は、経済産業省認定 経営革新等支援機関としてお客様の事業成長をサポートしています。